

誠心誠意の対応と丁寧なサポートを貫き 顧客に安心して喜ばれる葬儀を提供する



飯久保葬具店
ハウスセレモニー エタナリア

〒400-0501
山梨県南巨摩郡富士川町青柳町 359-1
URL <http://hc-eternalia.com/>

Company data

代表
飯久保 貴之

葬具業を営む父親の元で育ち、幼い頃から現場を手伝うなどして葬儀業に触れる。異業種で就職をするも、父親が高齢になったことで葬儀業界に入り、2019年に家業を引き継ぐ。現在は従来の仕事に加えてセレモニーホール「エタナリア」をつくり、家族葬の需要に応えている。

Personal data



矢部 こちらはセレモニーホールとのことですが、色使いなどがすごく珍しく、結婚式場のように感じました。

飯久保 ここは以前は診療所でしたが、私が図面を描き、後輩の大工と話をしながら、結婚式場も参考にしつつセレモニーホールをつくりあげていきました。父の代では白木の祭壇を設営する自宅葬が主流でしたが、今は葬儀自体の形態も変わってきており、私がやりたいことも増えてきたので、新たな試みをいろいろと取り入れるようになったんです。

矢部 なるほど。具体的にはどういった部分になるのでしょうか？

飯久保 まず、建物の雰囲気ですね。最後は故人を明るく送り出せるよう、空間づくりからこだわりました。お坊さんなどは驚かれますし、父も最初は抵抗があったようですが、今は人に勧めてくれるほどです。また、通常はお葬式が終わってから火葬を行います。山梨や長野の一部地域では葬儀の前に火葬を行うという特殊な風習があります。そうすると祭壇の生花をお棺に納めることもできず、何より費用もかかるので、ここでは造花を使うようにしています。その他、故人様のプロフィールをつくるというサービスを行うこともあります。

矢部 拝見しましたが、実に細かく丁寧

に書いてあるので、遺族の方や参列される方も喜ばれるのではないのでしょうか。

飯久保 同業者で他にやっているところはないでしょうし、ご覧になられた方にも非常に好評です。つくるのは大変ですが、喜んでくださる方の顔を見るとまた頑張ろうという気持ちが湧いてきます。

矢部 このお仕事をされていてやりがいはどんな時に感じますか？

飯久保 葬儀を依頼される方は、程度の差はあれパニックになられている方が多いです。何より皆様困っています。そうした方々のお力になれるように一生懸命、誠心誠意対応すると、皆様が喜んでくださるんです。それが何よりのやりがいとなっていますね。

矢部 顧客ファーストの姿勢が本当に素晴らしいと思います。最後に、今後の抱

負についてもお聞かせください。

飯久保 今は家族葬が増えてきているので、より質の高い家族葬を普及させたいですね。また、今後は火葬だけの葬儀も増えてくると思います。特に、特別養護老人ホームに入られている方や親族のいらっしゃる方は、そのようなケースになることが多いでしょう。そうした方々が安心できるよう、柔軟に対応できる体制を整えたいと考えています。さらには、終活に関する啓もう活動を行い、事前にどのような葬儀を行うのか考えておくことの大切さも伝えていければと。特に喪主の方は非常に慌ただしい状況に置かれ、故人様と満足のお別れができないことがあります。そのようなことが起きないように、今後も丁寧にサポートしていきたいですね。

Guest Comment

矢部 美穂 (タレント)

どんなことでも新たな試みに取り組む際は反対意見が多く出てくるものです。そこで立ち止まらず挑戦していく飯久保代表に、葬儀に対する思いの強さを感じました。亡くなる方にとっても、葬儀に関する心残りがなくなるのはありがたいことでしょう。ぜひ、今後も多くの方をサポートしてってください。

